|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 職務経歴書（田村市職員（民間企業等職務経験者）採用候補者試験） | ※受験番号（記入不要） |  |
| (フリガナ) |  | 最終学歴（学校名・学部・学科） | 生年月日 | 性別 |
| 氏　名 |  |  | □昭和　□平成　　年　　月　　日 | □男□女 |
| （□昭和　□平成　　　　　年卒） | （満　　　歳） |
| ①職歴　※これまでの職歴を全て古いものから記入してください。（公務員、民間企業、無職の期間も含む）空白期間がないように。　　　　※これまでの職歴の中で、あなたが最もアピールしたい期間について、１つだけ○を記入してください。 | 受験資格確認 |
| 事業所名（所在地） | 所属・役職名 | 職務内容・勤務時間 | 実績や経験で培った能力 | 在職期間 | アピールしたい期間 |
| （　　　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月　　日から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月　　日まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | （期間　　年　　月） |
| （　　　　　） |  |  |  | 　　年　　月　　日から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月　　日まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | （期間　　年　　月） |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月　　日から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月　　日まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | （期間　　年　　月） |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月　　日から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月　　日まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | （期間　　年　　月） |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月　　日から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月　　日まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | （期間　　年　　月） |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月　　日から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月　　日まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | （期間　　年　　月） |
| （　　　　　） |  | （　　時間／週） |  | 　　年　　月　　日から |  | 該当・非該当 |
| 年　　月　　日まで |
| （　　　　　） | （　　時間／週） | （期間　　年　　月） |
| ②在職期間のうち、連続して１か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）　※該当ない場合は、「該当なし」と記入。　※該当ない場合は、「該当なし」と記入。 |  |
|  | 休暇・休業・休職等の名称／期間 |  | 　年　　月　　日から |
| 年　　月　　日まで |
| （期間　　年　　月） |  |
| ③通算期間（受験資格となる職務経験について、受験要項を確認のうえ記入してください。） | 通算　　年　　月 |
| ④その他 |
| 　　枚目／全　　枚のうち |  |

　※次ページに記入要領が記載されていますので、必ずよく読んで記入してください。

**職務経歴書記入要領**

【記入にあたっての注意】

　○　試験の参考資料となることに留意して、必ず本人が、正確に記入してください。

　○　①～④の欄については、下記に注意して記入してください。

　　　①職歴

　　　・平成29年7月末日までの職歴を古いものから記入してください。

　　　・民間企業等だけでなく、公務員や無職の期間も含め、これまでの職歴を空白の期間ができないように全て記入してください。

　　　・「職歴」欄が足りない場合に限り、ページ全体をコピーして不足分を入力してください。

　　　・人事異動等により所属や職務内容が変わった場合には、同一企業であっても複数の欄に分けてそれぞれ記入してください。

　　　・「事業所名（所在地）」は、勤務先の名称と所在地（市町村名まで）を記入してください。

　　　　無職の場合は、「無職」と記入してください。

　　　・「職務内容」は、当該勤務先における職務内容を具体的に記入してください。

　　　・「勤務時間」は、１週間の勤務時間を記入してください。

　　　　（※就業規則・雇用契約等により定められた労働時間です。残業時間等は含みません。）

　　　・「実績や経験で培った能力」は、当該勤務での実績や職務経験を通して培った能力（スキル）などについて、具体的に記入してください。

　　　・「在職期間」は、１月未満の日数は切り捨ててください。

　　　・「アピールしたい期間」は、職務経験の中で、あなたが最もアピールしたい経験を含む期間に○を記入してください。

　　　・「受験資格確認」は、１週間の勤務時間が30時間以上、かつ、１年以上就業した職歴で、民間企業等の場合には「該当」を、公務員等の場合、職歴を証明することができない場合には「非該当」を選択（不要な方を削除）してください。

　　 ②在職期間から除く期間がある場合は、休暇・休業・休職等の名称と期間を記入してください。（１月未満切り上げ。）

　　 ③「通算期間」は、受験資格に該当する職歴（受験要項）の合計年月を記入してください。

　　 ④「その他」は、平成29年7月末日時点において保有している各種資格及びアピールしたい特技等を記入してください。

【記入例】

|  |  |
| --- | --- |
| ①職歴　※これまでの職歴を全て古いものから記入してください。（公務員、民間企業、無職の期間も含む。）※これまでの職歴の中で、あなたが最もアピールしたい期間について、１つだけ○を記入してください。 | 受験資格確認 |
| 事業所名（所在地） | 所属・役職名 | 職務内容・勤務時間 | 実績や経験で培った能力 | 在職期間 | アピールしたい期間 |
| 例１○○建設株式会社○○支社（東京都○○区） | 設計課係員 | 土木工事の設計・積算・施工監理。○○の技術を導入。住民への説明対応。１月未満の日数（H27.2.12～3.10）は切り捨て。（３５時間／週） | ○○道路○○工事 | Ｈ19年10月12日からＨ27年　3月10日まで（期間　７年　４月） | **○** | 該当 |
| 例２福島□□株式会社（　　福島市　　） | □□部事業企画課企画主任 | □□商品の販路開拓のため、市場調査や□□を企画。□□プロジェクトのリーダーを務める。（４０時間／週） | □□改革を実施し□□に貢献（□□賞を受賞）□□を□□する中で調整力や交渉力を培い、販路拡大に貢献 | Ｈ2１年12月25日からＨ29年　7月 末日まで（期間　７年　７月） | **○** | 該当 |
| 例３：同一事業所で職務内容が変わった場合△△株式会社△△支店（東京都△△区） | 経理グループグループ員 | △△予算管理、△△調達管理。同一企業の経歴を通算する。（H16.4.1～H27.3.31）（４０時間／週） |  | Ｈ16年 4月　１日からＨ20年 3月14日まで（期間　　年　　月） |   | 該当 |
| （　　　　　　　） | 広報グループグループリーダー | △△の広報活動や社のホームページを制作。△△を取り入れ、アクセス数がアップ。（４０時間／週） | Webデザイン力 | Ｈ20年 3月15日からＨ27年 3月31日まで（期間１１年　０月） | **○** | 該当 |
| ②在職期間のうち、連続して１か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）　※該当ない場合は、「該当なし」と記入。 |  |
|  | 休暇・休業・休職等の名称／期間 | 病気休暇 | Ｈ23年　1月　5日からＨ23年　3月　4日まで（期間　　年　２月） |